

ものづくり連携倶楽部ひろしま

第6回講演会・企業交流会～IoT活用による省力化・効率化～

人材の確保が中小企業共通の重要課題となる中、第6回目となる「ものづくり連携倶楽部ひろしま」は、中小・小規模事業者の省力化・効率化をテーマに開催します。IoT等を活用した省力化・効率化についての事例をご参考にしていただき、今後の企業戦略の展開に役立てていただきたいと考えておりますので、多数のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

■日 時：平成29年10月11日（水）15：00～19：30

○講演会 (15:00～16:10)

○プレゼンテーション (16:15～17:50)

○商談会 (15:00～18:00) 講演者・プレゼンターとの商談ブースの開設

○交流会 (18:00～19:30) 企業連携、マッチング等に関する情報交換

(※交流会では軽食、飲物（アルコール含む）をご用意しております。)

■場 所：ANAクラウンプラザホテル広島 3階 広島市中区中町7-20（3階 カトレア・アカシア）

■対 象：組合及び組合員企業、賛助会員、ものづくり補助金採択企業等

■定 員：70名

■参加費：4,000円/1名 ※中央会会員（会員組合の組合員企業・賛助会員含む）は2,000円/1名

(1) 講演者

○i Smart Technologies株式会社



「町工場でも成果の出せるIoT ー昭和の機械でも接続ー
～IoTによる生産現場の見える化で生産効率が6割も向上～」

講師：i Smart Technologies株式会社 執行役員COO 黒川 龍二 氏

人手不足の中小企業では、生産現場の効率化が重要な課題となっています。その最新の取組として「IoT」が脚光を浴びていますが、既存のIoTシステムは大規模な生産現場を対象にしたものがほとんどで、町工場での導入は費用やノウハウ等の問題で困難でした。当社は同問題に対し、町工場自身が手作りで「IoT」に取り組み、成功した事例であり、同じ課題を抱える企業へこのシステムの導入を提案します。

(2) プレゼンター

○シグマ株式会社（防犯ゲートからRFIDゲートへと進化させた店舗内の商品情報管理システム）

現在、ID情報を埋め込んだRFタグを用いて、店舗内の商品情報管理を行なう為のアンテナ開発から周辺機器の開発まで手掛けています。このようにIoT技術を応用すれば、我々中小企業でも製品情報管理や資産管理等、様々な面での改善に役立ちます。

○ダックケーブル株式会社（スマホを活用した糖尿病予防アプリ「あすふいっと」の開発）

中小企業の財産は人材であり、中小企業も従業員の健康管理を経営的視点から考える「健康経営」が重要になりつつあります。スマートフォンによる社員の活動履歴から生活習慣病を予防するアプリの導入を提案します。

○株式会社フォノグラム（顧客とのコミュニケーションを可視化するプログラム「^{アウン}ÅUN」の開発）

様々な業界の商談において、顧客の複雑な要望や要件を正確に定義することは困難で、多くの時間を消費しています。要求定義・商談プロセスを革新するコミュニケーションツールにより、所要時間の大幅短縮を実現します。

○西研株式会社（特殊刃物製造で特殊工具の製作（オンリーワン製品）でニッチな市場へ進出）

様々な加工を行う中小企業（各種部品メーカー、機械装置製造業）のニーズに応え、加工工程短縮などを考慮した特殊刃物を提案します。従来の切削工具メーカーでは不可能な、コストダウンと短納期で、中小企業の要望に応えます。

○（独）中小企業基盤整備機構中国本部（企業連携支援システム J-GoodTech（ジェグテック））

日本の大手・中小企業をはじめとし、世界の信頼できる企業をつなぐビジネス マッチングサイト「J-GoodTech」の活用案内と、その場での登録申し込みを受け付けます。